

相体的症状

吸収できない
神経過敏になる
神経衰弱する
壊死する
骨が軟化する
肥大する
腫脹する
硬くなる
遅くなる
やせ衰える
神経質にはい回る
すがりつく
血色を失う
化膿する
膿瘍が出来る
炎症が長引き硬化する
音・痛み・寒さに敏感に反応する
潰瘍ができる
限局した部位が痛い。
すぐに疲れる
多量に発汗する
体熱が不足する
痙攣する
癲癇発作、その前に寒気
消耗する
麻痺する
神経痛が長引く
栄養の吸収ができない
発達が遅れる
るいそうになる(やせ衰える)
不足する
硬化する
硬くなる
結節をつくる
癬痕・ケロイドを作る
むくむ
癌になる
収縮する
衰弱する

軟化する(脳・骨)
そわそわする
びっくりする
しびれる
左が自分でないように感じる
舌や喉に髪の毛があるように感じる
損失する(体液)
過敏に反応する
痙攣する(予防接種後)
化膿する(怪我から)
分泌物が臭い(膿・汗・便)

モダリティー

冷・湿・すきま風から悪化する
発汗の抑圧から悪化する
神経興奮から悪化する

頭部

めまいがおきる
周期的に発症する
見えなくなる(頭痛後)
ズキズキと痛む、腹部の腫脹を伴う。
瘤(頭皮)になる
多量の排尿で好転する
右が麻痺する
＜性交、活動、勉強、騒音、光、冷氣、会話、排便時いきむ＞
＞温かく覆う、圧迫
発疹する(痂皮のある)
骨と皮の間に腫脹ができる
脱毛・若ハゲ

目

腫脹・狭窄(涙管)
まぶしい
膿疱ができる

耳

穴が開く(角膜)
蓄膿する
白濁する(角膜)
腫瘍ができる
字が重なって見える

穴が開く(鼓膜)
かゆくなる
難聴になる。音がこだまする
音が反響する
臭い分泌物
詰まったような感覚がある
痂皮ができる
分泌物がでる

鼻

鼻出血がある
穴が開く(鼻中隔)
亀裂ができる
乾燥する
痛む
かゆい

顔

腺肥大
亀裂する
発疹ができる
腺に腫脹ができる
亀裂ができる
硬化する
癌になる

口

膿瘍ができる(歯根)
膿が溜まる
折れる
はがれる
ざらざらになる
カリエスができる
歯が大きすぎる長過ぎるように感じる
片側の腫脹(舌)

喉

腺が肥大する
化膿する
腫れる

胃

吐き出す

冷たいものは心地よい

硬化する(幽門)

むさぼり食う食欲。急に失せる。嫌悪する。

酸っぱいおくびがでる

冷たい石が胃の中にあるように感じる(冷えて固まる)

腹

肝臓周辺が痛い。ズキズキと。潰瘍性の痛みがある

膨張する。硬く熱くなる。

脚はやせている

切られるような痙攣性の痛みがある。＜性交

便秘する。

＜月経前と中に

便

なかなか出ない。一部出ても、また引っ込む。

極度の疲労を伴う。

腹水が溜まる。多大な滲出を伴う。頻繁な下痢がおきる

泌尿器

多量の排尿で、頭痛が好転する

頻繁に排尿する

臭い分泌物が出る

膿が溜まる

血がまじる

結石ができる

男性

尿道から分泌物がでる

性交から悪化する

頭の左側が麻痺したような感覚がある

極度に疲労する

水が溜まる

象皮病になる(硬化する)

発疹が痛む

女性

氷のように冷えてゆく(月経増加とともに)

乳状の帯下がでる、ほとばしる

分泌物が出る。血がまじる

乳頭が陥没する

乳房が硬くなる、穴が開く
外陰部に穴が空き、膿瘍ができる
硬い癌ができる
膣内や周辺に・・
穴が開く
裂孔ができる
濃厚な分泌物を伴う。
膿が溜まる
血清が溜まる

呼吸

切られるような痛みがある
分泌物がでる(月経代償の際は、水っぽい)
分泌物が出る(血がまじる)
衰弱する
震える咳がでる
横たわっている
すきま風から呼吸困難がおきる
喘息性の発作がおきる
塊のある痰がでる
肺炎の治療に時間がかかる(治りにくい)
刺されるような痛みがある
肉体労働や速足から息切れがおきる

心臓

拍動がおきる 全身の／神経疲労からの

首・背中・脊髄

背中は、すきま風に敏感に反応する
膿瘍(腰筋)
痛む・灼熱感がある(背中)
こわばる(首)
ゆがむ(脊椎が)

四肢

腺が、腫脹・肥大する
紙のように乾燥する
氷のように冷える(汗)
臭くなる(汗)
歪む(爪)
もろくなる(爪)
弱くなる(足・足首)

緊張する
収縮する
化膿(療疽)する
萎縮する
しびれる
無感覚になる
瘤ができる
震える

皮膚

尖る(発疹)
しなびる
ケロイドになる(治りにくい)
化膿する
結節ができる
潰瘍ができる
膿瘍ができる
発疹ができる
膿疱ができる
イボ状の増殖ができる
象の皮膚のようになる

睡眠

じっとしていない
震えながら目覚める
寝言を言う、ブツブツ言う、笑う
眠れない

熱・悪寒

痛む部位は冷たい
氷のように冷たい
多量の汗が出る
臭い汗が出る

<まとめ>

共通動詞・・・

- (元々、精神は鋭敏で身体は虚弱というベースがある)
- 神経過敏になる、・神経衰弱になる。
＝外的影響に過敏に反応してしまう(罹病性が高い)
- 分泌する、発疹が出来る、発汗する、吐き出す
＝多くは受け入れられず、出来るだけ外に向かって排除排出しようとする

○腺が肥大する、腫脹する、硬くなる、遅くなる、やせ衰える、失う、化膿する、収縮する、萎縮する、震える、しびれる、麻痺する、衰弱する、硬化する
＝しかし、受け入れたものは消化吸收しようとするが、不完全に終わる。そして弱る。
○癬痕・ケロイドを作る＝特に排出の最終段階である皮膚や爪に体質的な弱さ・脆さが現れやすい
○癌になる＝最終的に病が深まると癌化する
...

精神～PhatakMM より

従順、臆病。敏感、めそめそする。

頑固。強情、石頭な子ども。やさしく話しかけられると泣く。

固定観念に縛られている；ピンのことばかり気にする、怖がる、探して数を数える。

精神の鋭敏さ、肉体の衰弱と鈍さを伴う。

不機嫌。ささいなことに良心の呵責を感じる。自信喪失；失敗を恐れる、しかし根拠がない。

かすかな音に驚く。激しく叫ぶ、うめく、てんかんの際。宗教に無関心。希望がない。悲しみ。人生への嫌悪、身投げしたいと思う。精神疲労。自分自身を正確に表現できない。落ち着きがない。不安からの疾患。

<統合>

「神経過敏になり、外部に反応しすぎるが、体質が弱く、対処する(消化吸收)力が無い、内部に押し留めておく力も無いので、外部に出して(多量の汗や臭い分泌物)しまおうとする。

その悪戦苦闘のプロセスで、衰弱する、化膿する、膿が溜まる・膿を出す、肥大する、腫脹する、結節を作る、乾燥する。・・・という諸症状が現れる。

治り切る力が不足(力不足)しているため、消化吸收したり、一旦壊れた部位が治るのに時間がかかる。結果的に、亀裂が出来たり、肥厚したり、穴が開いたり、ケロイドなどあとに残るなど、治りきらず残ってしまう。消化力・回復力不足のレメディ」